



進路便り 3月号

徳島県立みなと高等学園
進路指導課

早いもので、まもなく平成30年度が終わろうとしています。この一年皆さんにとってどんな一年でしたか？

4月には新入生を迎えます。後輩たちの良き見本となれるよう、一日一日を大切に過ごしてください。また、新年度から良いスタートが切れるよう、一年間の振り返りをしっかりとしておきましょう。

【企業が求めている人材とは】



職場開拓をしていて、企業の方からよく言われることがあります。それは、実習であれ就職活動であれ、「働く意欲のある人をお願いします。」という言葉です。逆に言えば、「働きたい」という意志のない人は受け入れたくありません、ということです。また、実習中には「生活が安定しているか」、「精神面が安定しているか」を企業の方から聞かれます。やはり、生活と精神面の安定も実習を受け入れる側、雇用する側にとっては、重要になると言うことです。

卒業後、社会に出て働くのは先生でも保護者でもなく、あなたたち自身です。なぜこのようなことを言うかという、「実習を受け入れたい」、「雇用を考えてみたい」という企業があるにも関わらず、肝心の皆さんの意欲が感じられなかったり、就労を支える生活面（精神面）が整っていなかったりするケースが増えてきて、実習や就職活動をお願いできないと感ずることが多くなってきたからです。人手不足と言われる今、チャンスをつかむのはあなたたち自身です。生活を整え、自信を持って「働きたい」と言えるように、普段から真剣に家庭生活・学校生活を頑張っていきましょう。努力している人には、必ずチャンスは訪れます。進級を控えている今、もう一度自分自身を見直し、卒業後の自立に向けて取り組みましょう。

下の表には、就労に必要な力についてまとめています。参考にしてください。



働くための最も基本的な力	働き続けるために必要な力
身辺自立 通勤、食事、身だしなみなど、自分の身の周りのことが一人でできるのは最低条件。会社は働く場所です。	ルールを守る 自分も会社の人でも安心して働くための約束事です。学校のルールも守れないようでは話になりません。
基礎体力と集中力 決められた時間内働くことのできる力。安定した生産性が重要です。疲れたり飽きたりするようでは困ります。	自分の長所と短所の理解 卒業後は自分の長所を活かして働きます。苦手なことには配慮をお願いすることもあります。自分自身で把握しておきましょう。
労働意欲 仕事を続けていくことはとても大変なことです。意欲がなければ、継続も成長も期待できません。	自分で達成感を感じる 働くようになると褒めてもらえることはまずありません。自分自身で努力を自覚して、達成感を感じられるようになりましょう。

【春休み中の生活について】

長期休業中は生活が乱れがちです。春休み中の目標を具体的に立て、新たな気持ちで新年度を迎えられるよう規則正しい生活を送りましょう。

①生活リズムを整える

規則正しい食事・睡眠を意識しましょう。遊び過ぎや食べ過ぎには十分注意し、適度な運動も心がけましょう。

②家の手伝いをする

新たなスキルを身につけるチャンスです。家での手伝いが仕事に繋がるケースはたくさんあります。

保護者の皆様におかれましても、ご家庭でのご指導、宜しくお願い致します。

一年間お疲れ様！
来年度もよろしく
お願いします！！

